

身近な物を使って草木染をしよう（タマネギ）

環境アドバイザー

神山 裕則

対象 川口市立中居小学校なかよし学級（16人）

所要時間



4時間

場所 なかよし学級の教室

実施時期

令和2年7月4日

概要

草木染（タマネギ）

プログラムの
ねらい 身近な物からも、布を染めることができる。

ねらい

プログラムの内容

1 草木染の説明（10分）

クワ・桜・赤シソ・くりなど

2 展開（90分）

- ・タマネギの皮を、小さく切る。
- ・布に、ビー玉を輪ゴムで止めて、絞りを作る。
- ・重さを量って、鍋で煮る。（20分）
- ・煮出したら、タマネギの皮を取り出す。
- ・順番に染めを繰り返す。

（染め液→水→ミョウバン→水→染め液）

3, まとめ 10分

感想発表

4, 片付け（10分）

これを2コマ 10人と6人のグループに分けて密を避ける。



受講者の反応

濃い黄色に染まり、うれしがっていた。

繰り返しの染め作業が、楽しかったの感想が多かった